

経営比較分析表（令和6年度決算）

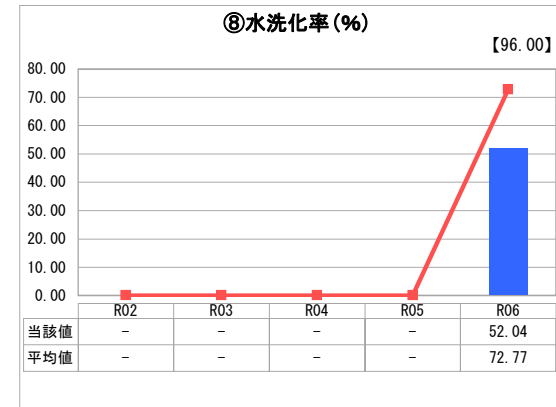
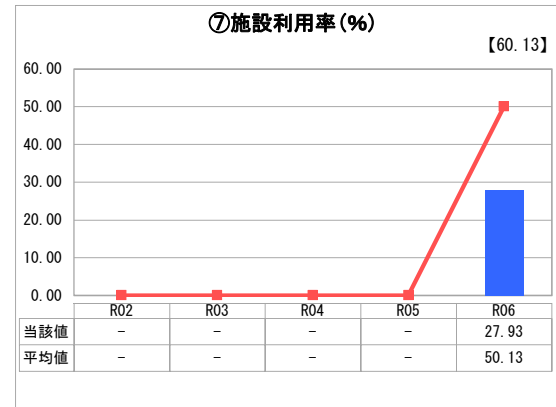
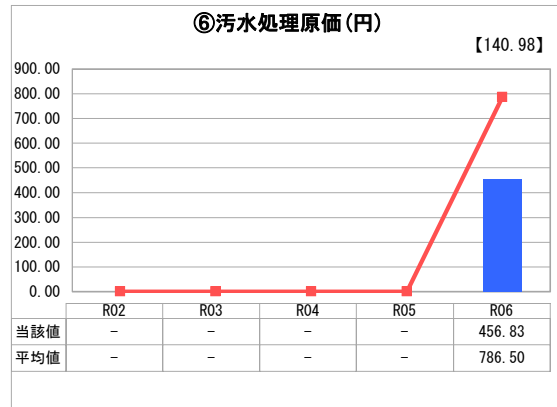
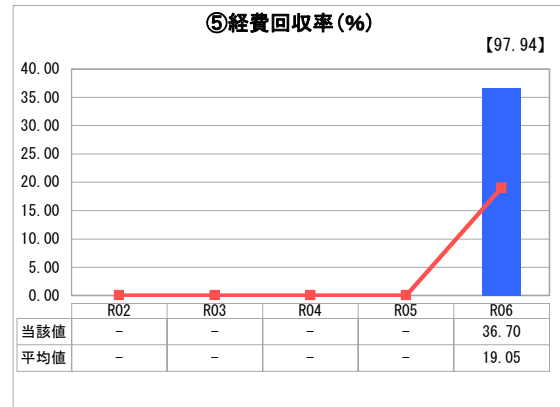
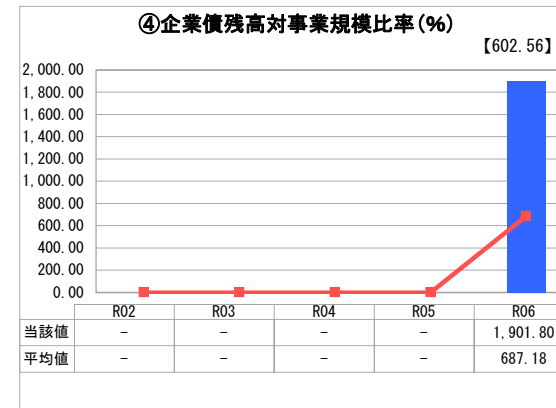
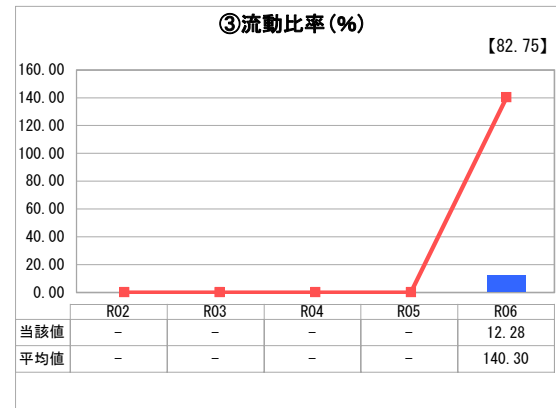
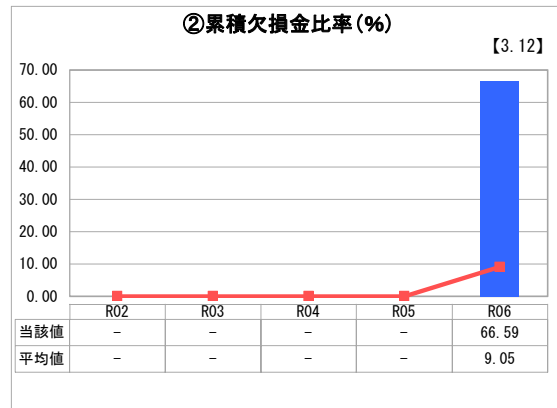
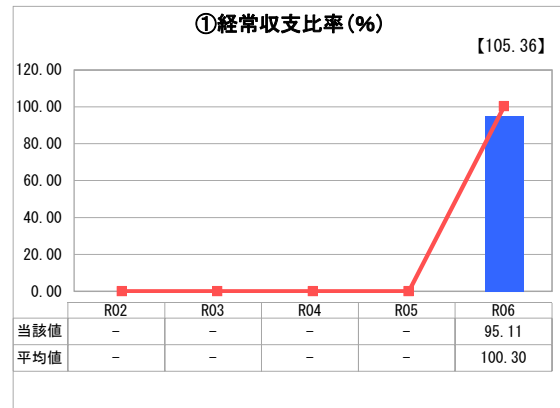
青森県 三戸町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cd3	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	31.21	27.30	98.34	3,300

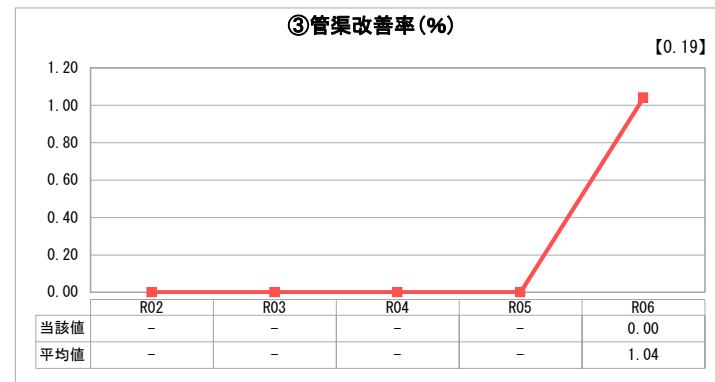
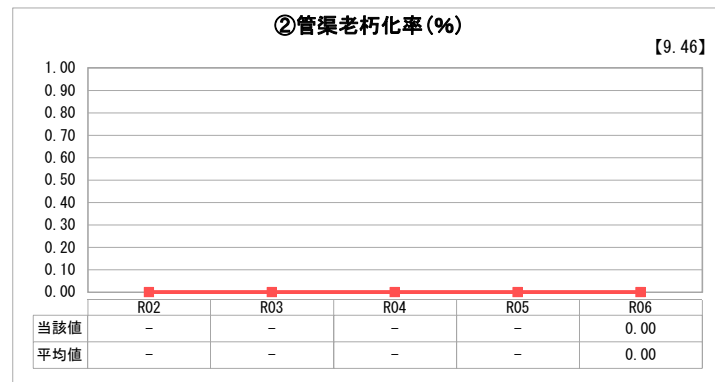
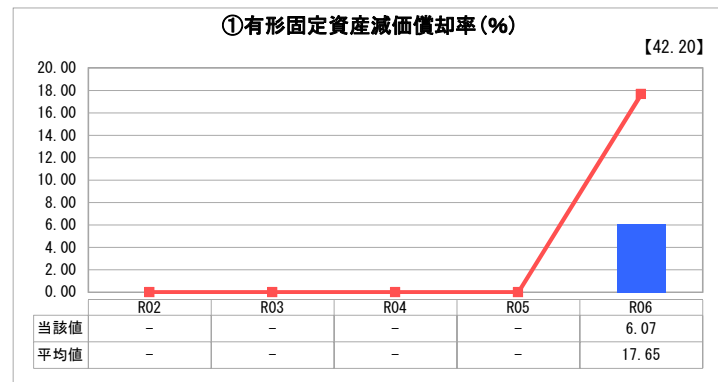
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
8,767	151.79	57.76
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
2,375	1.24	1,915.32

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

当町の汚水処理施設は平成22年に供用を開始しており、建設時に借入れした企業債があることから、企業債残高対事業規模比率は類似団体と比較して高い数値となっています。

供用開始時は汚水処理系列を3系列整備する予定でしたが、想定よりも接続率が低く、人口減少も影響し、水洗化率及び施設利用率は類似団体より低い数値となっています。

・経常収支比率は100%以上となっているが、主な収入は一般会計からの繰入金であり、経費に対する料金収入の割合を示す料金回収率は低い数値となっている。

・流動比率は100%未満となっているが、建設改良に充てられた企業債が含まれているためである。当町では施設更新事業の財源として起債の借入を行っていることから、企業債残高割合は類似団体より高くなっている。

・累積欠損金比率が0%以上と基準値に達していないため、今後運転経費の効率化や効率化や更新投資の優先順位づけなど財政面での工夫が必要であります。

また、水洗化率が低いことに伴い、経費回収率も低い数値となっており、類似団体平均値と比較すると高い数値ではありますが、全国平均よりも大幅に低い数値となっております。

有収水量については、水量が少ないため、汚水処理原価が高額となっていることから、接続率が増加するような取組や、使用料の改定、経費の削減等を検討し、収益的収支比率の改善に努める必要があります。

2. 老朽化の状況について

平成22年の供用開始に向け、管渠等の整備は平成17年から行ってきましたが、未だ耐用年数を迎えていないことと、約5年に1回の頻度で実施している主要な管渠の点検結果で大きな異常が確認されていないことから、管渠の更新は行っていません。

可能な限り耐用年数を伸ばせるよう、主要な管渠の点検は今後も継続して行い、異常が確認された際は更新を実施します。

全体総括

管路については、耐用年数に達していないため、老朽化による更新は行っていませんが、今後もストックマネジメント計画に基づき、計画的な管路点検及び異常が確認された際は更新を実施します。

また、人口減少は進行しており、経営はさらに厳しくなることが想定されるため、持続可能で健全な運営ができるよう、接続率の向上や使用料改定による収入増加、維持管理費の見直しによる経費削減に努めます。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。